

一般質問の概要

令和4年第4回 二宮町議会定例会

○12月20日（火）午前9時30分～
（前田憲一郎、大沼英樹、古谷健司 各議員）

○12月21日（水）午前9時30分～
（小林幸子、岡田 幸次郎、小笠原陶子 各議員）

※両日とも2番目以降の質問開始時刻は、直前の質問終了後となりますので、不確定です。

No	質問予定議員	質 問 概 要
1	前田 憲一郎 議員	二宮のこれからの教育について （放映件名：二宮のこれからの教育について） 二宮のこれからの教育として、広報にのみや12月号に、子どもたちの「これからの時代に求められる資質・能力」を養うことができる学校。町では、子どもたちを中心にしたよりよい教育を目指すため、「小中一貫教育」を進めており、最初の一步として令和5年度から施設分離型小中一貫教育を始めます。とあり、施設分離型小中一貫教育についてのグループ図やどのような取り組みをしていくのか及び小学校5、6年生、中学校1年生に実施した小中一貫教育についてのアンケート結果が記載されていた。今号に記載されている「にのみや学園」のグループ図を見ると二宮中学校と一色小学校の関わりが入ってきているが、二宮中学校と二宮西中学校の関わりは入っていない。また、町長は子育て支援、子育て世代の移住を促進していくとお話されているが、他の自治体以上に学校教育が充実していないと絵にかいた餅で終わってしまう。そこで、次の要旨についてうかがう。 要旨1. にのみや学園としての5校の関わりをどのようにしていくのかうかがいたい。 要旨2. 全員が授業に参加できる話し合い活動を重視しますとありますが、その方策をうかがいたい。 要旨3. このアンケート結果を踏まえて児童生徒の楽しみ、不安に対しどのように対処していくのかうかがいたい。 要旨4. 学校教育を充実させる手立ての一つとして、給食費の無償化を実施できませんか。

2	大 沼 英 樹 議 員	富士見が丘公会堂の今後について （放映件名：反対意見をどの様に対応すべきか） 現在、町事業として進行中の富士見が丘公会堂建設計画に反対運動が起きている。耐震不備から使用禁止となった地区集会所に建設計画予算は満場一致で議決がされ集会所の利用が出来ない富士見が丘2丁目住民は自治活動に支障を来し悲鳴を上げている。この様な実情に対する町行政対応が適切かを聞く。 ① 地区集会所に対する町の考え方について。 ② 長期的な計画にある地域地区の自治統合について。 ③ 地区集会所の防災力の必要性について。 ④ 造成工事と土砂警戒区域の危険性低減について。
---	----------------	---

3	古谷 健司 議員	小中学校給食の完全無償化の実施について （放映件名：小中学校給食の完全無償化の実施について） 二宮町をより住みやすく、より多くの人に選ばれる町とするためには、「小・中学校給食の完全無償化」をぜひ行うべきだと考えています。 これは、子育て支援の観点から町民がより住みやすい町だと実感してもらおうと同時に、町の外に住んでいる方に、二宮町は子育てするにはいい町だなと思ってもらい二宮町に来てもらうことを目的としています。 二宮町は、残念ながら令和3年も約200名減少し27,000人となってしまっています。この現状を打開するために、まずは「小・中学校給食の完全無償化」が必要です。 人口が増加に転じた、兵庫県明石市では①高校生までのこども医療費を無料化とし②中学校給食費の無料化、③第2子以降の保育料の無料化、④満1歳までの紙おむつや粉ミルクなどの子育て用品を自宅にお届け、も全て所得制限なしで無料化しています。 子育てに不可欠な費用を親の負担でなく、町の負担として無償化し、しかも所得制限なく子ども全員を対象としているのが特徴です。 この子育て支援政策により、明石市は、働き世代の人口は増加しており、市の財政も潤いそれによりまた新たな政策をおこなうことができています。 この4つの政策は、今後順次一般質問で質問していきますが、今回は「小・中学校給食の完全無償化」について以下の質問をいたします。 ① 小中学校給食の完全無償化を実施する考えは ② 近隣の町における小中学校給食の無償化の実施状況は ③ 小中学校給食の無償化にかかる予算費用は ④ 新型コロナウイルス対応の国の臨時交付金の活用と、この交付金の今後の交付の行方は ⑤ 二宮町の人口推移は
---	-------------	---

**災害時避難所となる学校の体育館に空調設備（エアコン）の設置を、教室を避難スペースに、避難場所に自分のペットフードの備蓄について
（放映件名：体育館にエアコン設置、ペットフードの備蓄）**

災害時に避難所となる場所にペットも一緒に避難できる「ペット避難スペース」が現在設けられています。

しかし災害時に避難する小・中学校の体育館は空調設備（エアコン）がないため、町民にとって夏の猛暑時など安心して過ごせる環境とはいえない状況のなか、ペットの避難スペースを涼しい場所に設置するのは、なかなか難しい話です。

そこでエアコンが設置されている教室を町民の避難スペースとして利用できるようにしてもらいたいものです。

そうすることで、町民の避難スペースが広がり、ペット避難スペースも拡大しかつより環境の良いところに設置できたらありがたいことです。

ところで、ペットフードは地震など突然の災害の時、持って避難できない可能性があることから、ぜひ備蓄して欲しいものです。

しかし、避難所に町民の備蓄食料、生理用品等を十分に確保するために多くの経費と人手がかかりまだペットフードまで備蓄できていません。

そこで、事前に自分が避難する場所に自分のペットの食料を預けておけば町の経費もかからず、ペットにとってもいつもの大好きなご飯を食べることができて安心でしょう。

年に一度の防災訓練の時に交換できれば防災意識も高まるでしょう。

そこで、以下の質問をいたします。

- ① 現在、どのような場所が災害時の避難場所となっているのか。
- ② どの避難場所にペット避難スペースがあり、避難場所のどんな所に設置されているのか
- ③ 災害時避難所となる学校の体育館に空調設備（エアコン）の設置の予定は
- ④ 教室を避難スペースとするための問題点は
- ⑤ 避難所に何が備蓄されているか
- ⑥ 避難場所に自分のペットのフードを預けておけるシステムを作れないか

4	小林 幸子 議員	充実した産み育てる町を目指すために （放映件名：充実した産み育てる町を目指すために） 現在、少子化に歯止めがかからず、国は切れ目なく支える政策を打ち出しています。結婚、妊娠、出産から子どもが社会に巣立つまでを手厚く支援しようと少子化・人口減少の克服につなげていくために、子どもの年齢やライフステージに応じた政策を出していますが、その中で、まだ町に導入されていない２点と、今後の経済的支援について下記３点伺います。 ① 産婦健康診査の導入について ② リトルベビーハンドブックの導入について ③ 子育て伴走型支援 妊娠・出産時 10 万円の給付方法
---	-------------	---

5	岡田 幸次郎 議員	イノシシ対策の進捗状況及び今後の対応について (放映件名：イノシシ対策の進捗状況及び今後の対応) 神奈川県イノシシ管理計画に基づき町として基本的なイノシシ対策を講じているが、なかなか効果がうかがえず「イノシシの被害が畑の農作物だけでなく人里の方へ移動し人身や物損事故の発生、民家の周囲まで影響が及んでいる」、それぞれに地域住民で草木の整理、土手をネットで覆い自ら防護策を講じているがイノシシの被害が減少せず、地域住民は日常生活にも不安を感じており、特に一色、緑が丘、中里地区は深刻な状況にあります。 以上のことから、次の４つについてお伺いします。 ① イノシシ被害・相談の現状(近年の捕獲状況と相談件数) ② 地域別の被害状況(通報)、捕獲を含めた現状 ③ 過去５年間の出没状況の変化とその対応策の内容 ④ 町のイノシシ対策計画(マスタープラン)の有無及びその進捗状況
---	--------------	---

6	小笠原 陶子 議員	誰もが困りごとを相談しやすい仕組みづくりについて （放映件名：誰もが困りごとを相談しやすい仕組みづくり） 高齢者の相談は、地域包括支援センターがあり、子育ては「にのはぐ」がある。通いの場に参加する方などは、役員さんや民生委員さんにさりげなく相談したり、悩みを聞いてもらうことができる。しかし、単身男性のシャイな方や、軽うつ病を患っているようなグレーゾーンの方は、通いの場には参加しにくい。 そういう方は経済的にも苦しい人が多く、神奈川県では困窮者の就労支援のために、官民連携の「はたらつく・ゆがわら」や「はたらつく・ひらつか」を開設し、すぐに就労支援に結びつかない困難事例も取り組んでいる。 町も、コロナ禍で職を失った方の支援をしているが、8050 問題、9060 問題といわれている方々の支援を含め、優先順位を上げて相談業務体制の充実に取り組む必要がある。そこで伺う。 ①二宮町社会福祉協議会を通じて、困窮者に特例貸し付けを行っているが、コロナ禍においてのこの 3 年間の利用者の推移とその傾向を伺う。 ②二宮町自殺対策計画が平成 31 年 3 月に策定されているが、自殺数の推移と傾向を伺う。 ③二宮町の若者の就労支援に 49 歳までは、小田原市の「神奈川県西部地域若者サポートステーション」があるが、50 歳からは横浜市にある「よこはま ほっとステーション」が相談場所になるとのことだが、利用状況と課題、対策を伺う。 ④ことわらない相談窓口では、前期高齢者と後期高齢者以外の相談はあるか。単身男性の悩み相談に対応しているか。 ⑤男性でも行きやすく自然に相談できる居場所作りを行う団体等を、支援する考えはあるか。
---	--------------	--